

「幌延町かわまちづくり」(北海道幌延町)

【別紙③-1】

対象河川：一級河川 天塩川水系天塩川 【国管理河川】

市町村名：北海道天塩郡幌延町

推進主体：幌延町

1. 概要

幌延町では、令和3年3月に『第6次幌延町総合計画』を策定し、「自然を活用したアウトドアスポーツや北国の冬に楽しめるスポーツ活動の機会の充実と普及」や「関係機関と連携して親水空間の維持管理」を推進しています。

この取組を充実させるため、本計画では、幌延旧川の親水広場を利活用拠点と位置づけ、旧川周辺の水辺空間を整備し、カヌー等の様々なアクティビティや、幌延市街地や周辺の観光施設の周遊性や利便性を高めるためのソフト対策(案内看板やマップ整備、新たなアクティビティの立案)を行い、かわとまちが一体となった賑わいの創出による地域活性化を目指します。

河川管理者(北海道開発局)は、本計画の推進に当たり、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路、高水敷整正 等

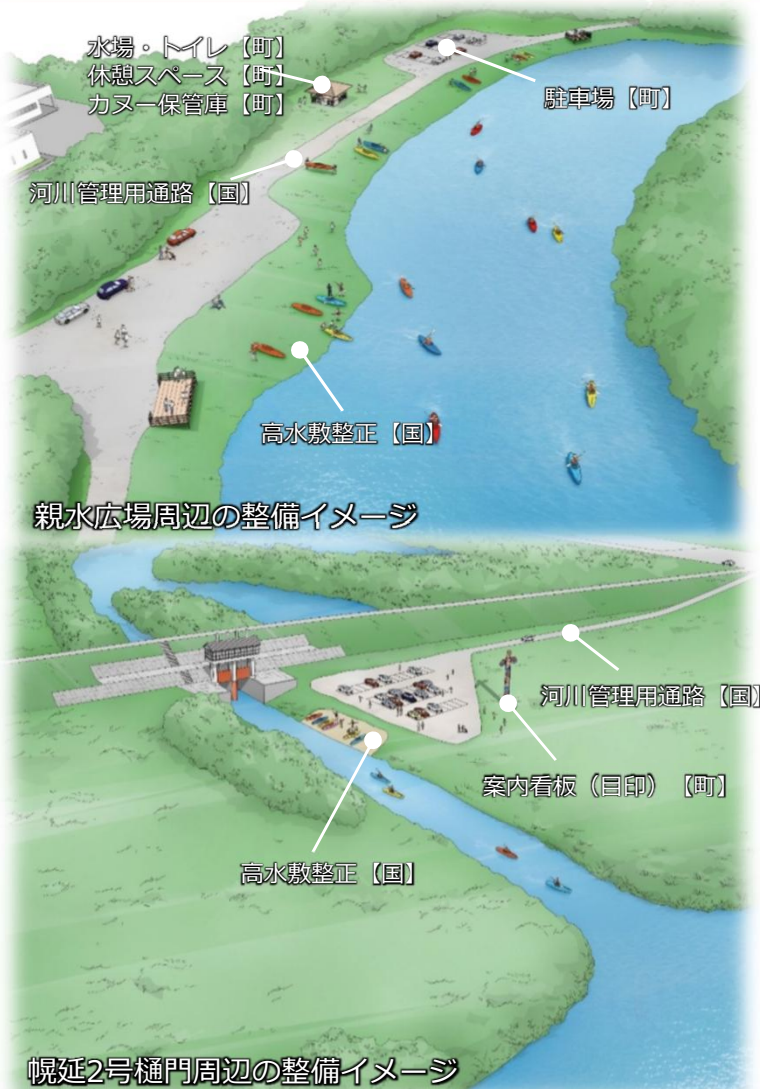
幌延町：案内看板、駐車場、休憩スペース 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

幌延町：案内マップ作成、カヌー体験等イベント 等

位置図



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「釧路川流域かわまちづくり」(釧路川流域5市町村)【別紙③-2】

対象河川：一級河川 釧路川水系釧路川 【国管理河川】
市町村名：北海道釧路市、釧路町、標茶町、弟子屈町、鶴居村
推進主体：釧路川流域かわまちづくり協議会



1. 概要

釧路川は、阿寒摩周および釧路湿原国立公園等の日本有数の豊かな自然環境を有しており、源流から河口まで横断工作物がないことから国内外からカヌー愛好家が集うカヌーの聖地となっているほか、サイクリング、ホーストレッキング、ロングトレイル等の多様なアクティビティに活用されています。近年、釧路川流域市町村では関係者と連携し、釧路地域の新たなブランド化、地域産業と連携した「ワイズユース」に関する取組が進められており、釧路川を基軸とした広域周遊観光ネットワークの構築、安全・安心で賑わいのある豊かな川のある暮らし、自然環境の保全と適正な水辺空間の活用推進が期待されています。以上の状況を踏まえ、かわとまちを釧路川流域に点在するアクティビティの動線で結ぶことで釧路川流域の水辺空間の賑わいの創出、地域の活性化を目指します。

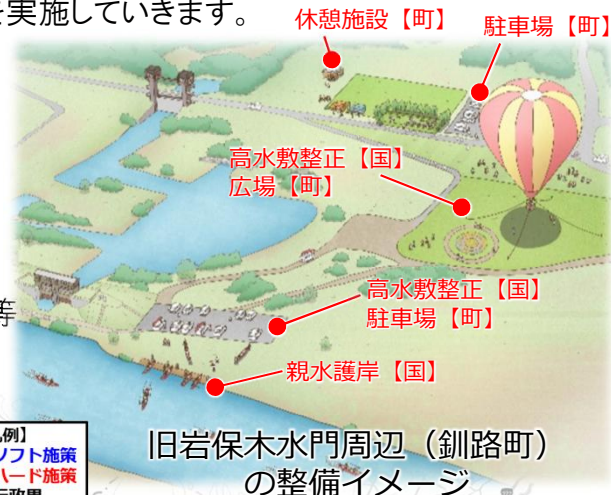
河川管理者(北海道開発局)は、本計画の推進に当たり、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：河岸整正、護岸整備、河川管理用通路 等
流域市町村：広場、駐車場、トイレ、看板 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等
流域市町村：広域的なアクティビティコースの設定、
水辺空間でのイベント開催、情報発信、環境教育 等
民間事業者：アクティビティツアーの実施、イベント開催 等



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

【別紙③－３】

※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

しろさとまち
「城里町かつら地区かわまちづくり」(茨城県城里町)【別紙③-5】

しろさとまち

対象河川：一級河川 ^{なかがわ}那珂川水系^{なかがわ}那珂川 【国管理河川】

市町村名：茨城県東茨城郡城里町 ^{ひがしいばらき} ^{しろさとまち}

推進主体：城里町かつら地区かわまちづくり協議会 ^{しろさとまち}



1. 概要

城里町では、清流那珂川がおりなす景色や関東の嵐山とも呼ばれる御前山地域を中心とした豊かな自然などの地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの資源等を活かしたアウトドア、アクティビティの開発を通し、交流人口の拡大、観光振興に取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、親水護岸の延伸整備による親水空間の拡充を図ります。また、管理用通路の整備や皇都川への架橋により桂運動公園を含めた一体的かつ広域的な回遊性を確保し、水辺空間の利用促進を図ります。

増水時の流下能力向上のため竹林伐採による安全性の確保等を図るとともに、「川あり山あり」の地域特性を活かした、四季折々の自然を楽しめるイベントを継続的に企画・運営していきます。加えて、道の駅と連携した新たなイベント開催、サイクリングコース、ハイキングコースを引き込み回遊型観光の実現することで、さらなる交流人口の増加など賑わいの創出をしていきます。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川占用敷地許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

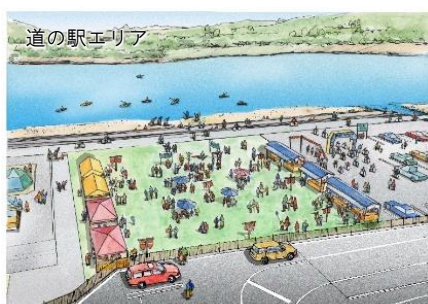
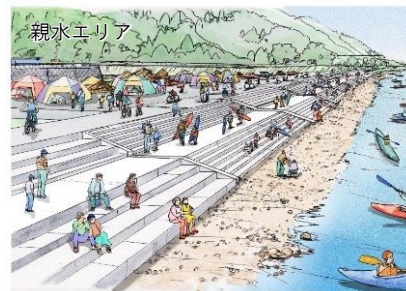
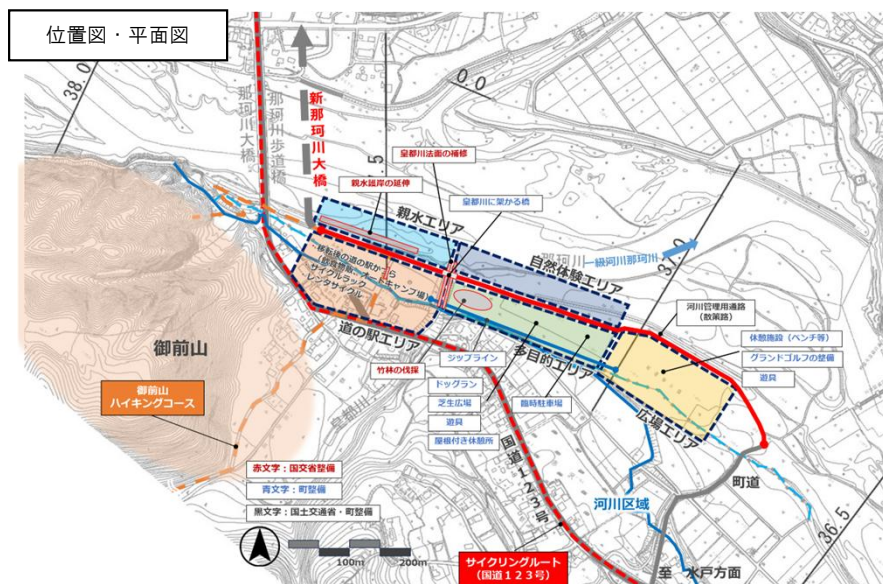
2. ハード施策の内容

国土交通省：親水護岸の延伸 竹林伐採

城里町：皇都川への架橋 散策路の整備、駐車場整備、ジップライン 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等 城里町：イベントの計画運営 SNSを活用したPR 等



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施 することにより、実施内容を変更する場合があります。

「阿久和川まほろば地区かわまちづくり」(神奈川県横浜市)【別紙③-6】

対象河川：二級河川 境川水系阿久和川 【県管理河川】

市町村名：神奈川県横浜市

推進主体：横浜市



1. 概要

横浜市泉区の阿久和川では、「すべての人にやさしい河川環境の実現」を目標に進めるまほろばの川づくり事業の一環として、一部区間を「まほろばの川づくり区間」と位置付け、平成5年度から14年度にかけて「古えのまほろば」「集いのまほろば」「出会いのまほろば」「ふれあいのまほろば」「憩いのまほろば」の5つの拠点を整備し、地域の交流、憩いの場として活用しています。

本計画では、まほろば地区の魅力さをさらに高めるため、ユニバーサルデザインに配慮した整備を進め、親水施設や休憩施設の整備など河川環境施設の機能向上を図るとともに、水辺空間とまちとの連続性を強化し、拠点間の連携を図りながら回遊性の向上に取り組みます。これらの取組により、子どもから大人まで誰もが安心・安全に利用できる水辺環境を創出するなど、WELL-BEINGな川づくりを推進し、にぎわいのある河川空間の実現を目指します。

2. ハード施策の内容

横浜市(河川)：高水敷整正、管理用通路(スロープ等)、看板 等

横浜市(市町村)：休憩施設、トイレ 等

3. ソフト施策の内容

横浜市：水難事故防止教室開催、環境学習の支援 等

整備イメージ



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「久御山町かわまちづくり」(京都府久御山町)

【別紙③ー7】

対象河川：一級河川 淀川水系宇治川 【国管理河川】

市町村名：京都府久世郡久御山町

推進主体：久御山町



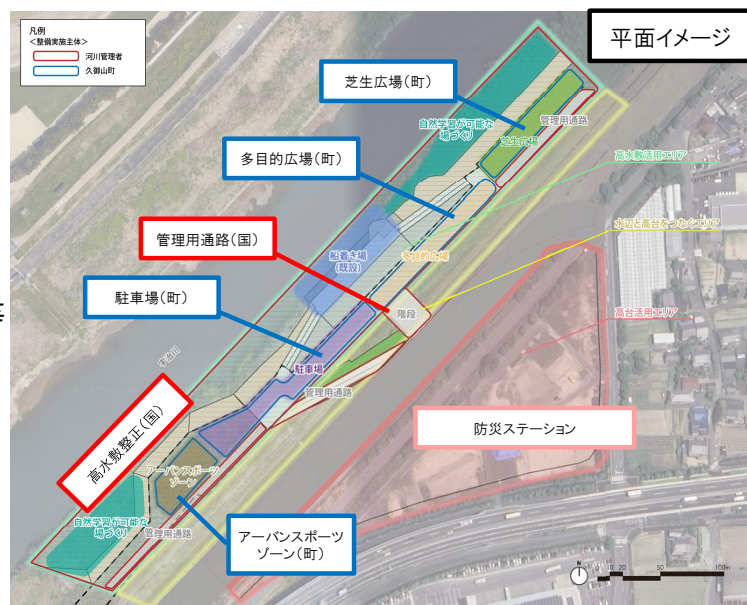
1. 概要

久御山町は、近畿圏における交通の要衝として利便性の高い道路交通網を有しています。

桂川・木津川・宇治川の三川が流れ込んだかつての巨椋池は干拓され、近年では都市近郊型農業が活発に行われるなど、人と川との関わり方の歴史を活かした地域づくりが進められています。

本計画では、人・物・営みをつなぐ水辺の資源・歴史をふまえ、水辺アクティビティの実施や水辺の魅力を生かしたオープンカフェ、周辺のかわまちづくり拠点と連携した舟運の活用に取り組むことで、流域の結節点として地域の活性化を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設を整備するほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。



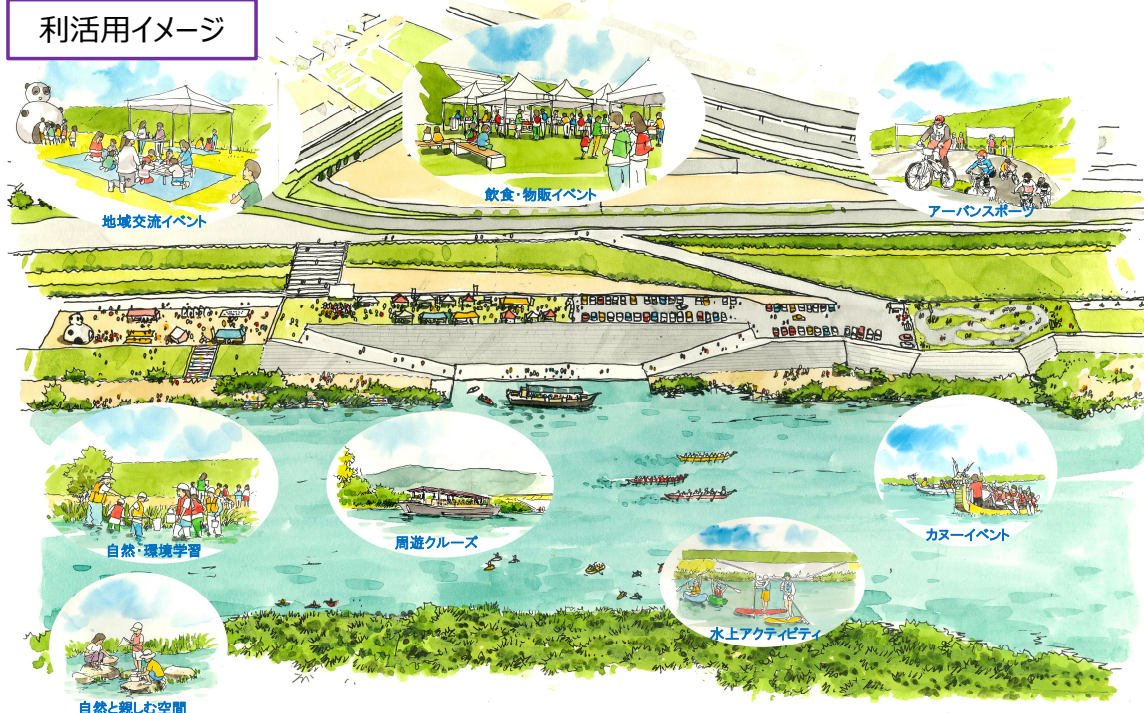
2. ハード施策の内容

国土交通省：高水敷整正、管理用通路 等
久御山町：多目的広場、芝生広場、駐車場、
アーバンスポーツゾーン（BMX場）等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等
久御山町：民間企業等の誘致・調整、
イベント実施 等
民間企業等：舟運・水辺アクティビティの実施、
イベント等での利活用 等

利活用イメージ



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「つながる太田川、広がる学び 安芸太田町かわまちづくり」 (広島県安芸太田町) 【別紙③ー8】

対象河川：一級河川 太田川水系太田川・滝山川 【国管理河川】

市町村名：広島県山県郡安芸太田町

推進主体：安芸太田町



1. 概要

安芸太田町では、温井ダムでのインフラツーリズムや湖面利用の推進に取り組んでおり、観光放流やダム見学ツアー、湖面でのウェイクサーフィン、SUP、カヤックなどのウォーターアクティビティを通じて、温井ダムは町の観光拠点としてにぎわいを創出しています。また、町内各地には峡谷や棚田などの豊かな自然環境やそれを活かした観光資源が点在しており、様々な観光・学習プログラムが実施されています。温井地区や、町の東の玄関口となる加計SIC付近の津浪地区では、安全に水辺を利用できる環境整備に取り組み、拠点性の強化を図ります。また、それらの地区に加えて、文化施設のある加計や町の西の玄関口である戸河内等の各地区が連携した一体的な情報発信等を進めることで、町内の周遊性と魅力を高めるとともに、滞在性の向上につなげ、さらなる地域振興を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

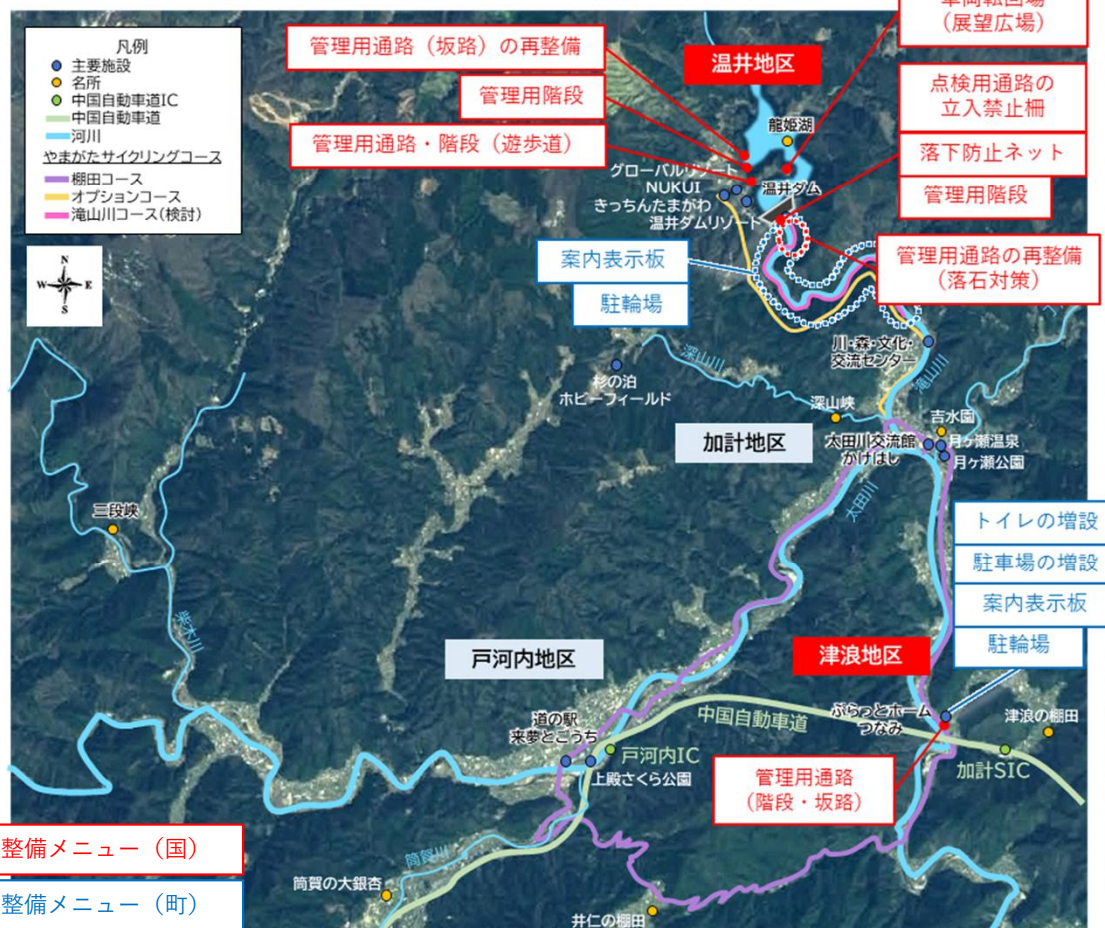
国土交通省：管理用通路、管理用階段 等

安芸太田町：駐輪場、案内表示板、トイレ 等

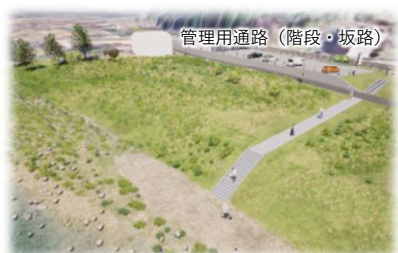
3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

安芸太田町：サイクリングの利活用推進、パンフレット作成、
アクティビティ・イベントの情報発信 等



温井地区 整備イメージ



津浪地区 整備イメージ

※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

【別紙③—⑨】

※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「和水町かわまちづくり」(熊本県和水町)

【別紙③-10】

対象河川：一級河川 菊池川水系菊池川 【国管理河川】

市町村名：熊本県玉名郡和水町

推進主体：和水町



1. 概要

和水町には、古来から菊池川の恩恵を受けて発展してきた歴史があり、弥生時代から続く米作り等の町の歴史資源と菊池川との関わりを活かした観光振興に取り組んでいます。

本事業では、地域住民と行政が連携して作成した「和水町かわまちづくり計画」に基づいて、豊かな自然と歴史を活かした町の賑わいを創出するため、町内で最も大きな観光・集客スポットである「菊水ロマン館」周辺や、町の玄関口となっている高速道路周辺を対象に、菊池川を住民が安全に利用できるとともに、人を呼び込むことができる空間の創出を図ります。

国交省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：高水敷整正、親水護岸、管理用通路 等

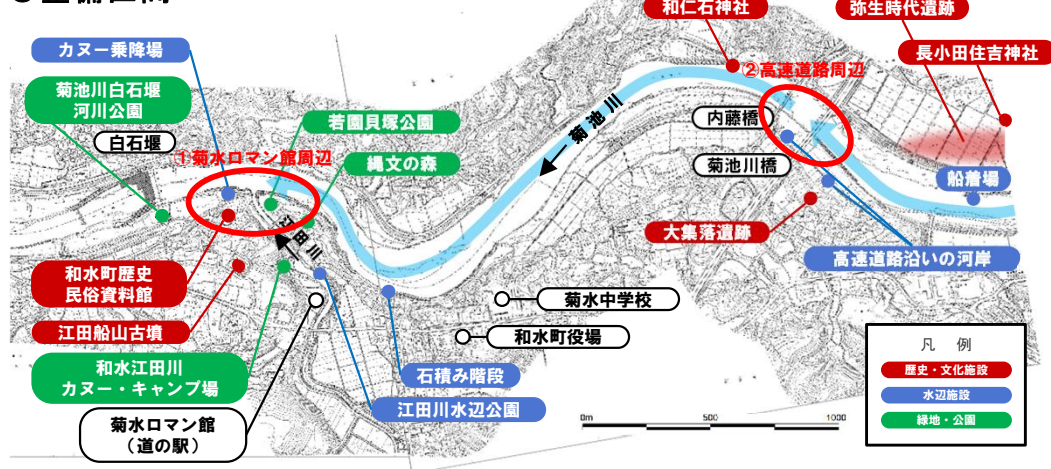
和 水 町：舗装、サイクリングロード、トイレ、多目的広場 等

3. ソフト施策の内容

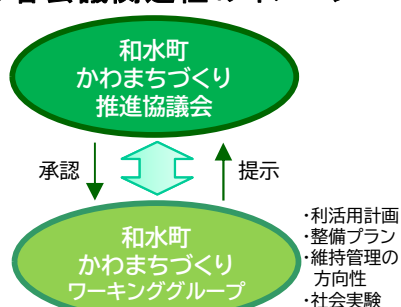
国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

和 水 町：イベント企画、情報発信 等

●整備区間



●各会議関連性のイメージ

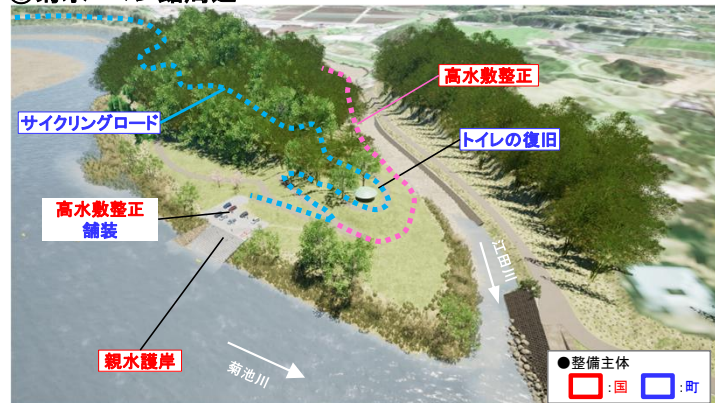


●ワーキンググループの構成組織

地元住民(各区代表)、河川利用団体、菊水ロマン館、キャンプ場管理者、水泳協会、観光協会、地域おこし協力隊、行政(市、県)

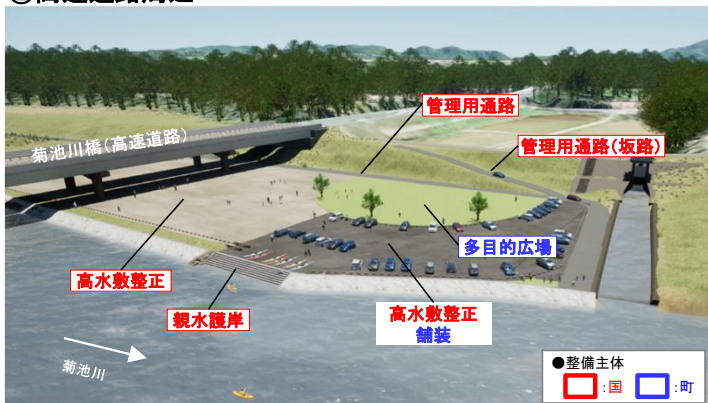
●整備イメージ

①菊水ロマン館周辺



町の中心地として、和水町の歴史や文化を活かした観光利用を促進するために、菊水ロマン館周辺一帯の滞在の魅力を高める。

②高速道路周辺



町の玄関口として、スポーツやレジャー、イベント、日常利用による散策などを通じ、町内外への多様な利活用促進を図る。

※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

ほんみょうがわ ふかの み ち く いさはやし
「本明川・深海地区かわまちづくり」(長崎県諫早市)【別紙③-11】

対象河川：一級河川 本明川水系本明川 【国管理河川】

市町村名：長崎県諫早市

推進主体：諫早市



1. 概要

本明川の干陸地は地域の防災・農地の造成を目的とした諫早湾干拓事業により形成され、現在では「幻の高来そば」栽培、コスモス畑、クロスカントリーの場として地域に利用されています。また、本明川本川はローイング競技コースとして全国でも有数のポテンシャルを有すると評価を受けており、日常練習や強化合宿、大会会場として利用されるほか、水辺スポーツイベントとしても利用されています。

諫早市では、更なるローイング競技の大会・合宿誘致によるスポーツツーリズムや、文化・自然などの地域資源を活かしたツーリズム展開を通じ、交流人口の拡大に取り組んでいます。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、既に指定されている河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の拡大等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：高水敷整正、管理用通路、階段護岸 等

諫早市：艇庫、浮棧橋、灌水施設 等

3. ソフト施策の内容

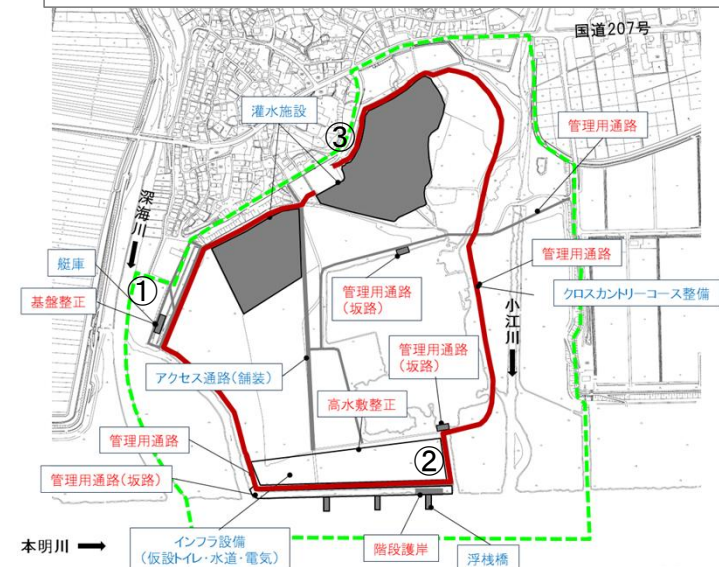
国土交通省：都市・地域再生等利用区域指定の拡大 等

諫早市：利活用計画の検討、推進 等

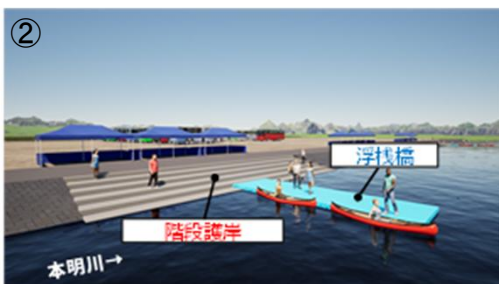
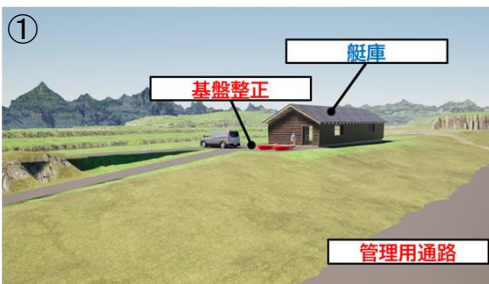
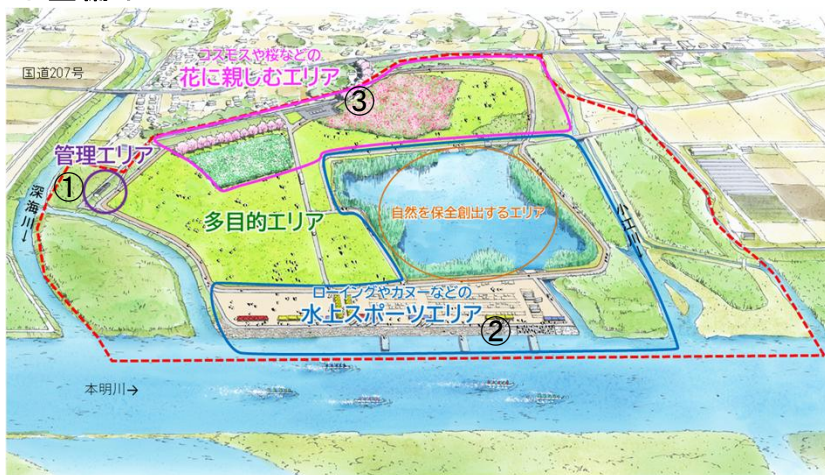
整備内容

国：高水敷整正、階段護岸、管理用通路、管理用通路（坂路）、基盤整正

市：灌水施設、艇庫、浮棧橋、アクセス通路（舗装）、インフラ設備（仮設トイレ・水道・電気）、クロスカントリーコース整備



●整備イメージ



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。